



就任あいさつ

# 「存在感のある

# まちづくりを目指して」

遠野市長 本田敏秋

密接な連携関係を築いてきた両市村の合併を、新時代を生き抜く住民の幸せにつながるべく、発展的な改革の契機と考えております。

申し上げるまでもなく、新市を取り巻く状況は、少子高齢化をはじめ、産業の活性化、加速する地方分権による行財政改革への対応など、課題が山積しておりますが、旧遠野市長として三年半、一貫して行ってきた「市民の皆さまとの直接対話」と「ふるさと再生にかける挑戦」の姿勢を堅持するとともに、豊かな自然環境、地域資源、これまで先人が営々と築いてきた伝統や文化など、有形無形の文化遺産の特性を生かしながら、平成の大合併で誕生した全国の市町村の範となる新生遠野市を創り上げてまいります。

視点に立った基本姿勢で取り組んでまいります。一つ目は、合併にあたり策定した「新市まちづくり計画」の確実な実行であります。計画では、新世紀の人々の心に自然志向、ふるさと志向が静かな広がりを見せる中で「永遠の日本のふるさと」を新市の将来像として掲げております。

らの取り組みを応援する地域社会の構築を目指してまいりますと考えております。

過般の市長選挙におきまして、市民の皆さまの温かいご支援を賜り、新「遠野市」の初代市長として、市政の舵取りを担当させていただくことになりました。このうえない光栄であり、また同時に、その責務の重さにあらためて身の引き締まる思いであります。

「市民の皆さまとの直接対話」と「ふるさと再生にかける挑戦」の姿勢を堅持するとともに、豊かな自然環境、地域資源、これまで先人が営々と築いてきた伝統や文化など、有形無形の文化遺産の特性を生かしながら、平成の大合併で誕生した全国の市町村の範となる新生遠野市を創り上げてまいります。

二つ目として、市民の皆さまとの直接対話と現場重視の中から「公平・公正・公開」を基本に市政運営を行います。「市長と語ろう会」を早々に宮守地区でも取り入れ、市民の皆さまと同じ目線に立ち、住民 現場から知恵と工夫をいただき、住民総参加でまちづくりを進めてまいります。

交流人口の拡大から定住化に向けて、「ぬくもり」と「もてなし」の心で創る都市住民との交流促進、「おもしろさ」と「やる気」を感じる元氣ある産業振興、「やさしさ」と「温かさ」が通じ合う保健、医療、福祉の充実を新市のキーワードに、遠野らしさを前面に押し出した施策の展開により、新市の目標に掲げた「永遠の日本のふるさと」の実現に挑戦してまいります。

このたびの市長選挙は図らずも無投票でございましたが、これは、遠野宮守地域の皆さまが「心を一つに和して、後世に誇れるまちづくりを望まれているもの」と思っており、この信頼と期待のメッセージをしっかりと胸に受け止め、負託に応えるべく、掲げました公約の実現に全力を傾注してまいります。

合併して良かったと市民の皆さまが実感でき、次代を担う子どもたちが自信と誇りと愛着を持てる存在感のあるまちづくりを目指して、全身全霊を懸けて取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三つ目として、地域の自治活動一つ一つの小さな取り組みを大切にしていきたいと思います。地域が元気で生き生きとまいります。地域が元気で生き生きとまいりなれば、豊かなまちづくりを形成していくことはできません。これ

私は、歴史的、地理的、文化的に一体性を有し、広域行政の共同運営など、

市政運営にあたっては、次の三つの

合併して良かったと市民の皆さまが実感でき、次代を担う子どもたちが自信と誇りと愛着を持てる存在感のあるまちづくりを目指して、全身全霊を懸けて取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 介護のこれからを探り 遠野から全国に情報発信

## 第6回介護保険推進 遠野 全国サミット in 遠野



介護保険制度の在り方について議論を深めた介護保険推進全国サミット

第六回介護保険推進全国サミット in 遠野は「自立支援と尊厳の重視」をテーマに十月十、十一の両日、市民センターで全国から約三千六百人が参加し開かれました。高齢者介護や認知症対応について、より重視される地域の役割など、今後の方向性を議論し、新たな介護保険制度の理念実現に向けた取り組みを考えました。サミットに合わせ、会場では市民向けに介護予防・認知症セミナーも開かれ、筋力トレーニングや馬を使ったホースセラピーなどが行われました。

二日間行われたサミットでは、厚生労働省の磯部文雄老健局長による「介護保険制度の見直しのポイントと二〇〇九年への課題」と題しての講演や、元検事

の堀田力さわか福祉財団理事長の実体験を基にした「高齢者の尊厳と権利擁護」についての講演が行われました。パネルディスカッションでは、高齢者の自立を支援する「地域包括支援センター」の果たす役割について、五人の専門家が討論するなど、来年四月に介護予防重視へ大きく転換する介護保険制度について、今後の在り方を全国に情報発信しました。

また、サミットに合わせて行われた介護予防・認知症セミナーには、多くの市民ボランティアが参加し、サミットを成功に導きました。

サミットに参加したパネリストらは「多くの方々に参加していただいた。あらためて遠野市の皆さんの意識の高さを目の当たりにした。今回のサミットを通して、介護問題のこれからを考えるきっかけにしてほしい」と話していました。

## 新市農業委員を紹介します

市村合併に伴い各団体からの推薦による新しい農業委員会委員が十月十七日に決まりました。選挙による委員は、在任特別により、旧市村の全委員が引き続き就任しています。任期は、それぞれ平成十八年三月一日まで（選挙区別五十首順、敬称略）。

### ◎選挙による委員

- 【遠野・松崎選挙区】▽伊勢高之（六日町、農地部会長）▽奥田満（松崎町駒木）▽菊池孝（上組町）▽白岩孝（松崎町白岩）▽濱田平八郎（松崎町光興寺）
- 【綾織選挙区】▽菊池秀遠（綾織町新里）▽昆明美（綾織町上綾織）▽綱木秀治（綾織町下綾織）
- 【小友選挙区】▽浅倉俊平（小友町）▽小松福志（小友町、農業振興部会長職務代理者）
- 【附馬牛選挙区】▽北湯口進（附馬牛町東禅寺、会長職務代理者）▽佐々木清茂（附馬牛町上附馬牛）
- 【土淵選挙区】▽安部純平（土淵町飯豊）▽杉浦嗣男（土淵町土淵）▽古屋敷徳夫（土淵町枋内）
- 【青笹選挙区】▽菊池重征（青笹町糠前）▽菊池秀年（青笹町青笹）▽佐々木良一（青笹町青笹）
- 【上郷選挙区】▽菊池信夫（上郷町平倉）▽駒込和男（上郷町細越）▽佐々木収一（上郷町板沢）▽山崎登久昭（上郷町佐比内）
- 【宮守選挙区】▽太田代良市宮守町下宮守、農地部会長職務代理者）▽菊池淳二（宮守町下宮守）▽菊池平蔵（宮守町下鱒沢）▽佐々木顯（宮守町達曾部）▽佐々木康吉（宮守町達曾部、農業振興部会長）▽佐々木昭一（宮守町達曾部）▽佐藤宗一（宮守町上宮守）▽菅原理平（宮守町上鱒沢）▽照井洋光（宮守町下宮守）▽遊田敬司（宮守町下鱒沢）

### ◎各団体からの推薦による委員

- 【遠野地方農業協同組合】▽菊池正則（上郷町板沢）
- 【東南部農業共済組合】▽石橋耕一（青笹町青笹）
- 【遠野土地改良区】▽糠森隆（松崎町光興寺）
- 【遠野市議会】▽菊池信子（宮守町下鱒沢）▽菊池正明（青笹町中沢）▽黒田テヨ（新町）▽小山理夫（上郷町来内）